



大村市立福重小学校 学校だより

令和5年2月13日（月）

みどい

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：⑤ るさとを愛する子・⑥ ふうする子・⑦ んせつな子・⑧ んきな子

表彰状をいただきました！

2月3日（金）、本校は長崎県学校保健・学校安全推進校として長崎県教育委員会の表彰を受けました。これは、大雨時の避難訓練や防災教育などの取組が評価されたものです。



さらに、2月5日（日）、

大村市学校保健会からは、よい歯の優秀校として表彰を受けています。このコロナ禍の中でも、虫歯の治療率を落とさず取り組めた結果を評価されたものです。

どちらも、家庭や地域のご協力なしにはいただけなかった賞です。今回の受賞と一緒に喜んでいただければと思います。これを励みとして、学校もより一層がんばります。

ようこそ母校へ

1月31日（火）から2月2日（木）まで、郡中学校から4名の生徒（福重小出身）が本校に職場体験に来ました。1年生の補助に入ってもらいましたが、どの子も一生懸命に取り組みました。授業中しっかりと横に寄り添って1年生を助ける姿や1年生に囲まれて遊ぶ姿が印象的でした。

全国的に教員を目指す若者が減ってきていると言います。私たちの仕事に興味を持ち、教員を目指す人たちがこれからも育ってくれるといいなと思います。

子供たちの安全を守るために



1月31日（火）は、長崎県警察スクールサポーターの田中克喜様にご指導いただき、不審者が校内に侵入してきた場合の対応と子供たちの避難のさせ方について講習を受けました。1月26日（木）に行った子供たちの避難の様子も見ていただき、具体的に

且つ丁寧にご指導いただきました。

「先生方が、自分を守れなければ、子供は守れませんよ」と、不審者の制圧の仕方や自分の身の守り方を教えていただきました。このような形で学ぶことは、私自身も初めてでした。もちろん、このような事態にならないように今後も最善を尽くしますが、もしもの場合は今回の講習を生かして、子供たちの安全を守っていきたいと思います。